

2026年5月25日

各位

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

スマート ESG30 シリーズ ETN の投資家保有残高に応じた寄付の実施について

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 関 浩之、以下 当社)は、2022年7月29日に公表した、スマート ESG30 シリーズ ETN(以下 本シリーズ)の投資家保有残高に応じた寄付の取り組み(注1)を通じて、女性が活躍できる社会の推進、脱炭素社会への移行の推進の各 ESG 課題の解消に取り組む活動を支援する2団体に寄付を行いました。

本シリーズは、現在、スマート ESG30 女性活躍(ネットリターン)ETN、スマート ESG30 総合(ネットリターン)ETN、スマート ESG30 低カーボンリスク(ネットリターン)ETN の3銘柄で構成されており、各 ETN が掲げる ESG 諸課題への準備が進んでいる企業を主な対象とする投資商品です。

今回は、対象期間を2025年4月1日から2026年3月31日までとし、当該期間における本シリーズの投資家保有残高をもとに、「公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン」および「認定特定非営利活動法人 JUON NETWORK」に対し、合計1,710,005円を寄付いたしました(注2)(注3)。

当社は金融機関として果たすべき社会的使命を自覚し、ESG 諸課題解消のチカラになるべく、今後も新商品の上場や各種取り組みを通して、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(注1) 初回は2022年8月1日から2023年3月31日まで、以降は当該年度の4月1日から3月31日までの本シリーズの3銘柄の投資家平均保有残高の合計額の約0.03%を、毎年度5月に ESG 課題の解消に向けた取り組みを行う団体に寄付する予定。

(注2) 「公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン」に855,002円および「認定特定非営利活動法人 JUON NETWORK」に855,003円を寄付しました。

(注3) 寄付先は毎年度当社が決定します。寄付は当社が単独で行うため、投資家による負担はありません。寄付額と本シリーズの価格やパフォーマンスに連動性はありません。

したがって、お取引をされる場合は有価証券届出書などの内容をご確認のうえお客さまご自身で判断ください。

以上

(寄付先の概要)

<p>公益財団法人 プラン・インターナショナル・ジャパン</p>	<p>世界 80 カ国以上で活動する国際 NGO プラン・インターナショナルの一員として、子どもの権利が守られ、女の子が差別されない社会を実現することを目標に活動を展開しています。 「プラン・グローバルサポーター」では、「早すぎる結婚・出産」「暴力」などから女の子を守りつつ、女の子が力をつけることをサポートするため、学校やコミュニティにおける意識啓発活動、衛生設備の整備、月経衛生管理や包括的な性教育に関する研修などを行っています。 (団体ホームページ: https://www.plan-international.jp)</p>
<p>認定特定非営利活動法人 JUON NETWORK</p>	<p>都市と農山漁村が支え合うネットワークを、森林などをめぐる体験・交流・応援の活動によってひろげ、持続可能な社会を創造する活動をしています。 森林の保全・育成の取り組みとして、間伐・枝打ち・下草刈りなどの森づくり体験を行う「森林の楽校」や間伐と国産材利用の大切さを伝える「樹恩割り箸」の活動などを行っています。 (団体ホームページ: https://juon.or.jp)</p>